

NPO 法人北海道歩くスキー協会の解散について

NPO 法人北海道歩くスキー協会理事長 丸山光徳

平素は格別のお引立を賜り、厚くお礼申し上げます。

NPO 法人北海道歩くスキー協会は、令和 7 年 6 月 15 日の総会におきまして、令和 6 年度の活動を最後に解散することが、決定いたしました。

皆様方には、半世紀にわたる大会運営、大会共催、大会後援等におきまして、多大なるご協力を承りまして、有難うございました。これまで活動をしてこられたのもひとえに皆様方の温かい、ご支援・ご協力の賜物と心より感謝いたします。

本協会は、札幌オリンピック後の 1974 年に、「歩くスキーの普及・健康維持・体力の増強など」を念頭に置きまして、会員数 288 名で発足いたしました。50 年が経ちました。

令和 6 年 11 月 30 日に 50 周年記念祝賀会を行いました。

健康志向で歩くスキー・クロスカントリースキーのブームもあり会員数は、1000 人を超える時もありました。

残念ながら役員の高齢化、2019 年以降のコロナウイルスでの影響での大会中止等での運営資金の不足等で、令和 6 年度で活動を終了することとなりました。

甚だ略儀ではありますが、解散のご挨拶といたします。

なお、NPO 法人北海道歩くスキー協会の後継の団体は、ございません。また、8 月末まで、事務局は、解散処理の為活動しております。ひとえに皆様の温かいご支援・ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

平成 7 年 7 月吉日